

花き専攻1・2年生が道の駅たかので販売実習を実施しました

1月15日（水）に、花き専攻1・2年生の6名が庄原市高野町の道の駅たかので販売実習を行いました。

販売品目は、多岐に渡り、花きはストック、ガーベラ、キンギョソウ、宿根カスミソウ、野菜はイチゴ、キャベツ、ホウレンソウ、ハクサイ、トマト、果樹はレモンを販売しました。あいにく当日は雪も降りましたが、道の駅店舗内の一角をお借りし、学生はお客様に「農大で栽培、収穫された農産物の販売に来ました。」「〇〇の料理に合います。」などの声を発しながら、お客様に精一杯PRをしました。

今回は花きだけではなく、野菜、果樹と様々な品目を販売し、多少戸惑う場面もありましたが、効果的な商品の陳列や購買意欲が向上する立て看板のデザインなど、お客様視点で販売方法の工夫を感じられた実習となりました。

